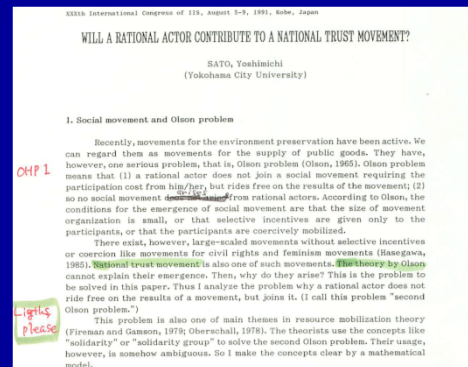


英語による報告と質疑応答に 関する技法

佐藤嘉倫
東北大学大学院文学研究科

1

私も大変でした、昔は



2

私も大変でした、昔は

wp, cy
わか
やす
(body
language)

If we accept his model, it depends on the "expectation" of a rational actor on other actors' participation whether he/she joins a movement. If the expected value of the number of participants except him/her is equal to $s-1$, the rational actor joins the movement. The reason is that he/she can expect that the environment will be preserved because the number of participants including him/her will be equal to s . If the expected value is not equal to $s-1$, the rational actor does not join the movement: if the expected value is less than $s-1$, he/she expects that the environment will not be preserved because the number of participants including him/her will be less than s ; if the expected value is more than $s-1$, he/she expects that the environment will be preserved even if he/she does not join because the number of participants except him/her will be more than s .

3

セミナーの構成

- 基本編(日本語報告と英語報告に共通)
 - 分かりやすい報告の仕方
 - 見やすいスライドの作り方
- 英語報告と質疑応答の技法
 - 英語報告の技法
 - 英語による質疑応答の技法
- 質疑応答

4

分かりやすい報告の仕方

分かりやすい報告の仕方

- 精神論: 聞き手の立場に立って準備する
- 「つかみ」が大切
- 時間は一直線に流れる
- あれこれ詰め込まない
- 突っ込みどころを入れる
- 分かりやすい質疑応答

5

分かりやすい報告の仕方

聞き手の立場に立って準備する

- 「自分が聞き手だったら、この発表は分かるか？」
 - 聞き手は自分ほどこのテーマに詳しくない
 - 聞き手は自分ほどこのテーマに関心を持っていない
- 適度なスピード
 - 早すぎると聞き手はついてこられない
 - 遅すぎると退屈になる
 - 実際は難しい
- アイコンタクトの大切さ
 - 聞き手の反応を確かめる
 - 「自分を認めてくれている」感覚

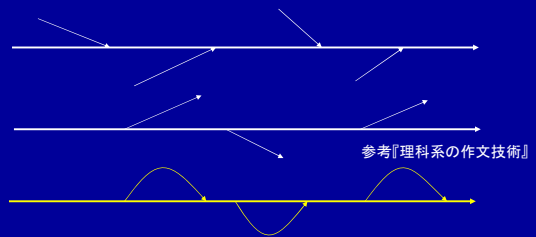
6

「つかみ」が大切

- 謎 (research question) から始める
- 謎の背景説明
 - なぜこの謎を解くことが重要なのか？
 - 「この謎を解くことはあなたの研究にも関係ありますよ」
- 文献レビュー (報告では簡略化されることが多い)
 - この謎がまだ解かれていないことを示す
- (データと) 方法
 - データと方法が謎を解くことに適していることを示す
- 分析
- 結論
 - 謎が解けたことを明確に示す
- 議論
 - 謎が解けたことの含意を示す

7

時間は一直線に流れる



- 元に戻らない (どうしても戻りたいときの手法は後で)
- 枝葉から始めない
- 枝葉に入ったときは必ず幹に戻る

8

あれこれ詰め込まない

- 1つの報告で1つのメッセージ
 - 思い出そう
 - 聞き手は自分ほどこのテーマに詳しくない
 - 聞き手は自分ほどこのテーマに関心を持っていない
- 細かいところは質疑応答に回す
 - 突っ込みどころができる

9

突っ込みどころを入れる

- 質問やコメントをもらわなかったら意味がない
- 「謎」の面白さを共有してもらう
 - 自分だけ面白がっても、すべるだけ
 - 「謎」の背景説明の重要性
- あえて細かいところを省略して、突っ込んでもらう
 - 特に英語報告の場合、時間が足りなくなることが多い
 - 短い報告時間では説明できないことを少し丁寧に説明できる

10

分かりやすい質疑応答

- 日本語でも英語でも答え方の構造は同じ
- 結論から答える
 - イエスかノーか？
 - What, how, whyの質問に対しても、まずは結論を簡潔に述べる
- 次に、結論の根拠を述べる
- 時間があれば、サポートする具体例を出す

11

見やすいスライドの作り方

- あれこれ詰め込まない
 - 「busyなスライド」
- (可能ならば) 図表、イラストを使う
 - 「理科系は文字を読まない」
- 聞き手が「自分はどこにいるのか」を確認できる工夫
- 前に戻らない
 - 「元に戻らない」という精神を体現する
- アニメーションの功罪
- 配付資料の功罪

12

あれこれ詰め込まない

- あれこれ詰め込まない
 - 1枚のスライドにいろいろ詰め込むと、読みにくいスライドになる
- 要点を明確にする
 - 1枚のスライドには1つの要点だけを書くようにする

- 日本語の発表だと結構できるが、英語だとやってしまう
- 言いたいことを全部書くことで不安を克服しようとする
- 経験を積んで乗り越える
- キーワードから言いたいことを思い出す練習

13

図表、イラストを使う

- 釈迦に説法なので省略
- 数値、計量はこの点有利
- 英語で困ったときに助かる
 - Like this.
 - As shown on the table,



14

聞き手が「自分はどこにいるのか」を確認できる工夫

- プレゼンの初めに全体の構成を見せる
 - ただし途中で忘れられる危険あり
- 途中経過を見せる
 - 小林方式
 - ヨーロッパでよく見かける方式

- 分かりやすい報告の仕方
- ✓ 見やすいスライドの作り方
- 質疑応答
- 英語報告のこつ
- 英語報告の実際
- 質疑応答

15

元に戻らない

- スライドを前後されると、どこにいるのか分かりにくい
- 前に戻る必要があるならば、同じスライドを入れておく



16

アニメーションの功罪

- 謎 (research question) から始める
- 謎の背景説明
 - なぜその謎を解くことが重要なのか？
- 文献レビュー
 - その謎がまだ解かれていないことを示す
- (データと) 方法
 - データと方法が謎を解くことに適していることを示す
- 結論
 - 謎が解けたことを明確に示す
 - 謎が解けたことの意を示す
- 議論
 - 謎が解けたことの意を示す

- 謎 (research question) から始める
- 謎の背景説明
 - なぜその謎を解くことが重要なのか？
- 文献レビュー
 - その謎がまだ解かれていないことを示す
- (データと) 方法
 - データと方法が謎を解くことに適していることを示す
- 結論
 - 謎が解けたことを明確に示す
 - 謎が解けたことの意を示す
- 議論
 - 謎が解けたことの意を示す

長所: 聞き手の注意を喚起できる

短所: 最初の部分に比べて、最後の部分は画面上提示時間が短い

対策: 最後の部分を見せた後に、少し時間をおいてから次のスライドへ

17

配布資料の功罪

- 長所
 - 聞き手の理解が深まる
- 短所
 - 聞き手が話し手やスクリーンを見なくなる
- 対策
 - アニメーションを使う
 - 配布資料をプレゼンの最後に配る
 - 冒頭で「最後に配ります」というアナウンスをする
 - 請求されたら資料を送る

18

英語報告の技法

- 基本は今までの話と同じ
- 自信を持った態度で臨む
- できるだけ暗記しない
- 発音に注意する
- 英語報告の小技

19

自信を持った態度で臨む

- 自信がないと思われる態度
 - アイコンタクトしない
 - 上ずった声
 - あまりに早口
 - いきなり謝罪から始まる
 - I am sorry, but I haven't prepared very well.
- 対策
 - 聞き手をゆっくりと見ながら、やや低めの声で話す
 - 謝罪はいらない。可能ならばジョークから(上級)
 - 文脈依存的ではないジョーク

20

できるだけ暗記しない

- 初めのうちは暗記することは仕方がない
 - 読み上げるだけでは相手の心に届かない
 - ポイントになるところは**ゆっくり大きな声**で
- 慣れてきたら
 - スライドのキーワードを頼りに話を組み立てる
 - 要注意: busyなスライドは作らない

21

発音に注意する

- 多少の文法的な誤りは大丈夫
- 注意すべき発音
 - 自分の報告で重要な概念・言葉
 - 正確な発音をマスターする
 - 類音語に注意(高校英語入試問題を思い出そう)
 - A city called "Winter"...
 - ア・シティ・コールド・ウィンター
 - A city cold winter
- 自信がないとき
 - **ゆっくり明瞭**に発音する



22

英語報告の小技

- 論点間、スライド間の移動をスムーズにする表現
- 順接: so, thus, then, therefore
- 逆接: but, however, meanwhile
- 話が泥沼にはまった時: anyway, let's get back to the main line
- ともあれ話を進める時: let's go (move) forward

23

英語による質疑応答の技法

- 質疑応答は日本人にとって最大の難関
- 事前準備の大切さ
- 質問が分からない場合の対処法
- 質問が分かっていても答えをうまく言えない場合の対処法
- 質問が分かっていても答えが思いつかない場合の対処法
- 答える時の注意点

24

質疑応答は日本人にとって 最大の難関

- なぜか？
 - 英語でやらなければいけないから？
 - というより、日本語の質疑応答で使っている技法を英語でどう使うか分かっていないから
 - 技法が身に付いていないから自信が持てない
 - 技法が身に付けば自信が持てる
 - 自信が持てれば、質疑応答がうまくいく



25

英語による質疑応答の技法

事前準備の大切さ

- 報告と同じように自信を持つことが大切
- そのために事前の準備が大切
- 想定問答集を作っておく
 - 突っ込みどころを作る(スライド10ページ)
 - それに対する想定質問を考える
 - 想定質問に対する回答を考えておく

26

英語による質疑応答の技法

質問が分からない場合の対処法

- 基本的精神:「分からない質問をする方が悪い」
- 対策:主導権を握る
 - 繰り返してもらおう
 - Excuse me, could you repeat that? と言ってはいけない
 - Excuse me, could you speak **more slowly**?
 - 自分で言い換える
 - Is your question what data I used?
 - Do you mean...?

27

英語による質疑応答の技法

質問が分かっていても答えを うまく言えない場合の対処法

- 難しく言おうとせず、落ち着いて簡潔に答える
 - 結論 (Yes or No) – 根拠 (Because) – 具体例 (For example) (スライド11ページ)
- 相手が分からないようだったら、言い換える
 - 言い換えのフレーズをいくつか覚えておく
 - To put it differently,
 - What I mean....

28

英語による質疑応答の技法

質問が分かっていても答えが 思いつかない場合の対処法

- 逃げる
 - This is a good question but difficult to answer now. Let me think about it later.
 - This is a good point. I take it as an important research topic in the future.
- 相手に聞き返す
 - I don't have a clear answer to your question now. Do you have any suggestion?

29

英語による質疑応答の技法

答える時の注意点

- 日本語を入れない(英語報告にも当てはまる)
 - えー、うー、なんだろ
 - Well... Let me see...などと言って時間をかせぐ
 - This result shows our model is なんだろ statistically significant.
 - What is "nandaro"?



30